

平成 27 年度  
事業計画書

平成 27 年 3 月 17 日議決

新潟市南区社会福祉協議会

## 【基本方針】

地域住民が主体的に福祉活動を行う第2次「南区地域福祉計画・地域福祉活動計画（アクションプラン）」の基本目標「人と人がふれあい、安心していつまでも暮らせるまち」を目指して、地域の連帯感を強め、住み慣れた南区で安心して生活できるよう、支え合いのまちづくりを進めてまいります。住民や関係団体から地域福祉の取り組みに参画いただき、区民一人ひとりが生きがいを持ち、福祉活動で豊かなまちを創りあげます。

これまで南区社協では区の社会的課題となっている交通弱者に対する支援（透析患者の通院支援・買い物弱者支援）や、複合的な課題を抱える世帯へのチームアプローチを円滑にするため、福祉専門職のネットワーク構築を重点的に取り組んできました。それらを評価し事業内容を見直しながら、今年度は地域包括ケアシステムの生活支援・介護予防を重点的に展開し、高参加・高福祉のまちづくりを目指します。

## 【重点事業】

### 1. 地域包括ケアシステム構築

#### ①住民主体の支えあい

・高齢者を地域で支えるモデル事業で、生活支援に取り組む大通地区と検討をはじめめる味方地区への支援を強化し、住民主体の支えあいの仕組みを団体とともに構築します。

#### ②専門職とのネットワークづくり

・地域福祉コーディネーターや区内の児童・障がい・高齢の専門職を対象にしたネットワーク会議に、今年度は未だ関係の築けていない医療関係者等にも働き掛け、複雑多様化する福祉課題等の解決に向けて多職種連携の意義を学びながら、ネットワークの充実を図ります。

#### ③見守り活動の支援（高齢者等あんしん見守り活動事業）

・昨年度実施した地域福祉座談会で見守りの必要性を感じていた地区の自治会や団体をモデルに、「どのような人を見守り対象とするのか」「誰が気に掛け、声を掛けるのか」地域住民とともに考え、地域の実情に合った見守りシステムを構築します。また、住民だけでなく、その地域の事業所（新聞販売店、薬局、ヤクルト販売、消防等）にも協力をいただき、重層的な見守り体制の構築を目指します。

#### ④ネットワーク事業

・地域包括ケアシステム構築に向け、地域での助け合い活動、ボランティア団体、住民参加型福祉サービス団体、サロンやお茶の間等、多種多様な組織団体が集まる場づくりを進め、情報交換や交流を図ります。

#### 2. 地域福祉活動計画推進（アクションプラン）

・地区毎に計画を推進、評価する委員会を設置するよう働きかけ、活動の推進状況を確認する座談会を開催します。

### ◎ 実 施 事 業

#### 1. 地域福祉推進活動事業

- 地区社協活動交付金事業
- 地域ふれあい助成事業
- 地域福祉活動計画推進事業
- 思いやりのひとかき運動事業

#### 2. 見守り・生活支援事業

- サロン支援・助成事業
- おせち料理宅配事業
- 子育て支援事業
- 緊急情報キット配布事業
- コミュニティソーシャルワーク推進事業
- 心配ごと相談事業
- 生きがい活動事業
- 地域貢献事業
- 南区福祉バス運行事業（受託事業）
- 行旅人旅費貸付事業
- 高齢者等あんしん見守り活動事業
- 生活福祉資金貸付事業

#### 3. ボランティア・市民活動事業

- ボランティア・市民活動センター運営事業
- 災害ボランティアセンター運営事業

- ボランティア・市民活動育成事業
- 福祉教育推進事業
- ネットワーク事業
- 元気力アップ・サポーター事業

#### 4. 広報・啓発活動事業

- 福祉大会・地域福祉推進フォーラム事業
- 広報事業

#### 5. 施設管理運営事業

- 老人福祉センター「白寿荘」管理運営事業（受託事業）
- 南区生きがい通所事業（受託事業）

#### 6. 区社協運営事業

- 区社協運営事業
- 役職員研修事業